経済産業省より周知依頼がありましたのでお知らせします。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けた物流分野の取組においてこのたび、東京都において、出発地と到着地を指定することで、大会期間中に想定される所要時間の目安を検索できる「大会時の遅延等を想定した所要時間・経路探索システム」を開発しましたので、お知らせいたします。

大会時の交通混雑緩和に向けた取組や2020アクションプランの作成等に本システムをご活用いただければ幸いです。

また、経路探索システムの利用は「2020ＴＤＭ推進プロジェクト」への登録が必須となっておりますので改めて「2020ＴＤＭ推進プロジェクト」への参加登録についてお願い申し上げるとともに、会場周辺の交通対策についても情報提供させていただきます。

１．「[2020TDM推進プロジェクト](file:///C:\Users\pc03\Downloads\20200203　「2020TDM推進プロジェクト」「経路探索システム」について.docx)」への参加登録について

２．「[大会時の遅延等を想定した書状時間経路探索システム](file:///C:\Users\pc03\Downloads\20200203（別添）大会時の遅延等を想定した所要時間・経路探索システムについて.pdf)」の活用等について

■ご参考

「2020ＴＤＭ推進プロジェクトHP」<https://2020tdm.tokyo/index.html>

「2020ＴＤＭ推進プロジェクト参加登録HP」<https://2020tdm.tokyo/approve/>